



安全データシート

Copyright, 2016, 3M Company

All right reserved.

本情報は、3Mの製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

SDS番号	31-4204-9	版	3.00
発行日	2016/10/19	前発行日	2016/03/18

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
デザインボンド

3M スtockナンバー
JT-1500-5474-3 JT-1500-5475-0

会社情報
供給者 スリーエム ジャパン株式会社
所在地 本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門 コンシューマー・オフィスマーケット技術部
電話番号 042-779-2173

2. 危険有害性の要約

GHS分類

可燃性・引火性エアゾール： 区分1
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性： 区分2A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分2
水生環境有害性（急性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語
危険

シンボル

炎 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H222	極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
H319	強い眼刺激。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H373	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ： 神経系。
H402	水生生物に有害。

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

安全対策

P210	熱／火花／裸火／高温物体のような着火源から遠ざけること。－禁煙。
P211	裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
P251	使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P271	野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
--------------------	--

保管

P410 + P412	日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
-------------	----------------------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

その他の有害性

故意に濃縮したり、成分を吸引するような誤使用は、健康に有害で致死的な場合がある。

3. 組成及び成分情報

成分	CAS番号	重量%
ジメチルエーテル	115-10-6	30 - 60
2-メチルペンタン	107-83-5	20 - 30

デザインボンド

3-メチルペンタン	96-14-0	10 - 20
2, 3-ジメチルブタン	79-29-8	3 - 7
アクリル酸-アクリル酸イソオクチルポリマー	営業秘密	3 - 7
ベータ-ピネン・ジペンテン樹脂	35227-16-8	1 - 5
ロジン	営業秘密	1 - 5
アセトン	67-64-1	1.3
ヘキサン	110-54-3	2.0

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

故意の誤使用や乱用によるばく露は心筋の刺激を増加させる可能性がある。 必要な場合以外は交感神経作用の薬を投与すべきではない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災時：二酸化炭素又はドライケミカル消火器を使用する。

特有の危険有害性

火災の熱で密封している容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐため使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。－ 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量にこぼれた場合、あるいは区切られた場所でこぼれた場合は、粉塵、蒸気の強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる－モーターは漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気に燃焼させ、爆発させる可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備に入るのを防止する為に下水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した容器を換気フードに置く。 漏洩を止める。 漏洩場所を消火泡で覆う。適正な泡形成水性フィルム（A F F F）が推奨される。 大量にこぼれた場合、あるいは区切られた場所でこぼれた場合は、粉塵、蒸気の強制換気を行う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 責任者が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気で換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従うこと。 容器を密封する。 回収した物質はできるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

密閉された、換気の良くない場所で使用しないこと。 子供の手の届かないところに置くこと。 安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。－ 禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後は手指をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。 指定された個人保護具を使用する。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。 熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ヘキサン、すべての異性体	107-83-5	JSOH OELs	TWA（8時間）：140 mg/m ³ （40 ppm）	皮膚
2-メチルペンタン	107-83-5	ACGIH	TWA：500ppm、STEL： 1000ppm	
ヘキサン	110-54-3	ISHL	TLV（8時間）：40 ppm	

デザインボンド

ヘキサン	110-54-3	ACGIH	TWA : 50ppm	皮膚
ヘキサン、すべての異性体	110-54-3	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 140 mg/m3 (40 ppm)	皮膚
ジメチルエーテル	115-10-6	AIHA	TWA:1880 mg/m3(1000 ppm)	
アセトン	67-64-1	ACGIH	TWA:250 ppm;STEL:500 ppm	A4 : ヒト発がん性物質 として分類できない
アセトン	67-64-1	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 470 mg/m3(200 ppm)	
アセトン	67-64-1	ISHL	TLV (8 時間) : 500 ppm	
2, 3 -ジメチルブタン	79-29-8	ACGIH	TWA : 500ppm、STEL : 1000ppm	
ヘキサン、すべての異性体	79-29-8	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 140 mg/m3 (40 ppm)	皮膚
ヘキサン、すべての異性体	96-14-0	JSOH OELs	TWA (8 時間) : 140 mg/m3 (40 ppm)	皮膚
3-メチルペンタン	96-14-0	ACGIH	TWA : 500ppm、STEL : 1000ppm	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の酸素が減少した場所に止まらないこと。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた目・顔の保護具を選択・使用する。下記の日・顔の保護具を推奨します。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

推奨される手袋の材質 : フルオロエラストマー

ニトリルゴム

呼吸用保護具

ばく露状況を評価し、必要と判断される場合には吸入防止装置の一部として、以下の呼吸保護具の中から選択する。

全面型送気マスク。

半面形あるいは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観

物理的状态:

形状、色、臭い

臭いの閾値

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

蒸発速度

引火性（固体、ガス）

燃焼点（下限）

燃焼点（上限）

蒸気圧

蒸気密度

密度

比重

溶解度

溶解度（水以外）

n-オクタノール/水分配係数

発火点

分解温度

粘度

揮発性有機化合物

揮発分

水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物
（JIS-GHSの要求項目ではない）

液体

エアゾール

マイルドな溶剤臭、半透明

データはない。

適用しない。

データはない。

データはない。

-29 °C

データはない。

適用しない。

データはない。

データはない。

データはない。

2.19 g/cm³ [参照基準: 空気=1]

データはない。

0.68 g/cm³ [参照基準: 水=1]

なし。

データはない。

データはない。

データはない。

データはない。

データはない。

615 g/l

90.4 %

データはない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

未確定

**危険有害な分解物
物質**

アルデヒド
炭化水素類
一酸化炭素
二酸化炭素
ケトン類

条件

特段の規定はない。
特段の規定はない。
特段の規定はない。
特段の規定はない。
特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

激しい眼への刺激：症状には発赤、腫脹、痛み、催涙、角膜の曇り、視力障害を含むことがある。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：症状/兆候には局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥を含む。

吸入した場合

故意に高濃度のガスを吸入すると有害若しくは死に至ることがある。単純性窒息：徴候・症状は心拍数の増加、急速な呼吸、眠気、頭痛、共調不能、判断力の変化、吐き気、嘔吐、昏睡、発作、死亡を含むことがある。気道刺激：症状は咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みを含むことがある。吸入すると特定の臓器に障害を及ぼすおそれがある。

飲み込んだ場合

胃腸管組織が刺激される可能性がある（症状は腹痛、むかつき、吐き気、嘔吐、下痢を含むことがある）。飲み込むと特定の臓器に障害を及ぼすおそれがある。

その他健康影響情報**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

中枢神経の抑制：徴候・症状は頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失を含む。

長時間又は反復暴露した場合：

末梢神経障害：徴候・症状は手足の痛み又はしびれ、共調不能、手足の虚弱、震え、筋萎縮を含むことが有る。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害を引き起こす可能性のある化学物質または化学物質の混合物を含有する。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
2-メチルペンタン	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
2-メチルペンタン	吸入－蒸気		LC50 推定値 > 50 mg/l
2-メチルペンタン	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ジメチルエーテル	吸入－ガス (4 時間)	ラット	LC50 164,000 ppm
3-メチルペンタン	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
3-メチルペンタン	吸入－蒸気		LC50 推定値 > 50 mg/l
3-メチルペンタン	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
アクリル酸-アクリル酸イソオクチルポリマー	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
アクリル酸-アクリル酸イソオクチルポリマー	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
2, 3-ジメチルブタン	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
2, 3-ジメチルブタン	吸入－蒸気		LC50 推定値 > 50 mg/l
2, 3-ジメチルブタン	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ヘキサン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ヘキサン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 170 mg/l
ヘキサン	経口摂取	ラット	LD50 > 28,700 mg/kg
ロジン	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
ロジン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
アセトン	皮膚	ウサギ	LD50 > 15,688 mg/kg
アセトン	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 76 mg/l
アセトン	経口摂取	ラット	LD50 5,800 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
2-メチルペンタン	専門家による判断	軽度の刺激
3-メチルペンタン	専門家による判断	軽度の刺激
アクリル酸-アクリル酸イソオクチルポリマー	専門家による判断	刺激性なし
2, 3-ジメチルブタン	専門家による判断	軽度の刺激
ヘキサン	ヒト及び	軽度の刺激

デザインボンド

	動物	
ロジン	ウサギ	わずかな刺激
アセトン	マウス	わずかな刺激

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
2-メチルペンタン	専門家による判断	中程度の刺激
3-メチルペンタン	専門家による判断	中程度の刺激
2, 3-ジメチルブタン	専門家による判断	中程度の刺激
ヘキサン	ウサギ	軽度の刺激
ロジン	ウサギ	軽度の刺激
アセトン	ウサギ	激しい刺激

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
アクリル酸-アクリル酸イソオクチルポリマー	専門家による判断	感作性なし
ヘキサン	ヒト	感作性なし
ロジン	モルモット	感作性なし

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ジメチルエーテル	In vitro	変異原性なし
ジメチルエーテル	In vivo	変異原性なし
ヘキサン	In vitro	変異原性なし
ヘキサン	In vivo	変異原性なし
ロジン	In vitro	変異原性なし
アセトン	In vivo	変異原性なし
アセトン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ジメチルエーテル	吸入した場合	ラット	発がん性なし
ヘキサン	皮膚	マウス	発がん性なし
ヘキサン	吸入した場合	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
アセトン	特段の規定はない。	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ジメチルエーテル	吸入した場合	発生毒性なし	ラット	NOAEL 40,000 ppm	器官発生期
ヘキサン	経口摂取	発生毒性なし	マウス	NOAEL 2,200 mg/kg/day	器官発生期
ヘキサン	吸入した場合	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 0.7 mg/l	妊娠期間中
ヘキサン	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 1,140 mg/kg/day	90 日
ヘキサン	吸入した場合	雄性生殖機能に有毒	ラット	LOAEL 3.52 mg/l	28 日
アセトン	経口摂取	雄生殖影響のデータは存在するが、分類するには不十分	ラット	NOAEL 1,700 mg/kg/day	13 週
アセトン	吸入した場合	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 5.2 mg/l	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
2-メチルペンタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
2-メチルペンタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
2-メチルペンタン	吸入した場合	心臓感作性	陽性データはあるが、分類には不十分。	イヌ	NOAEL 非該当	
2-メチルペンタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
ジメチルエーテル	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ラット	LOAEL 10,000 ppm	30 分
ジメチルエーテル	吸入した場合	心臓感作性	陽性データはあるが、分類には不十分。	イヌ	NOAEL 100,000 ppm	5 分
3-メチルペンタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	吸入した場合	心臓感作性	陽性データはあるが、分類には不十分。	イヌ	NOAEL 非該当	
3-メチルペンタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
2, 3-ジメチルブタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
2, 3-ジメチルブタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
2, 3-ジメチルブタン	吸入した場合	心臓感作性	陽性データはあるが、分類には不十分。	イヌ	NOAEL 非該当	
2, 3-ジメチルブタン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
ヘキサン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	非該当
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類に	ウサギ	NOAEL 非該当	8 時間

デザインボンド

	場合		は不十分。		当	
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 24.6 mg/l	8 時間
アセトン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
アセトン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
アセトン	吸入した場合	免疫システム	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 1.19 mg/l	6 時間
アセトン	吸入した場合	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	モルモット	NOAEL 非該当	
アセトン	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
2-メチルペンタン	吸入した場合	末梢神経系	全て陰性	ラット	NOAEL 5.3 mg/l	14 週
2-メチルペンタン	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	8 週
2-メチルペンタン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 2,000 mg/kg	28 日
ジメチルエーテル	吸入した場合	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 25,000 ppm	2 年
ジメチルエーテル	吸入した場合	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 20,000 ppm	30 週
3-メチルペンタン	吸入した場合	末梢神経系	全て陰性	ラット	NOAEL 5.3 mg/l	14 週
3-メチルペンタン	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	8 週
3-メチルペンタン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 2,000 mg/kg	28 日
2, 3-ジメチルブタン	吸入した場合	末梢神経系	全て陰性	ラット	NOAEL 5.3 mg/l	14 週
2, 3-ジメチルブタン	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	8 週
2, 3-ジメチルブタン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 2,000 mg/kg	28 日
ヘキサン	吸入した場合	末梢神経系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ヘキサン	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	LOAEL 1.76 mg/l	13 週
ヘキサン	吸入した場合	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	6 月
ヘキサン	吸入した場合	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 1.76 mg/l	6 月
ヘキサン	吸入した場合	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	NOAEL 35.2 mg/l	13 週
ヘキサン	吸入した場合	聴覚系 免疫システム 眼	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
ヘキサン	吸入した場合	心臓 皮膚 内分泌系	全て陰性	ラット	NOAEL 1.76 mg/l	6 月
ヘキサン	経口摂取	末梢神経系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 1,140 mg/kg/day	90 日
ヘキサン	経口摂取	内分泌系 造血器系 肝臓 免疫システム 腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	13 週

デザインボンド

ロジン	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 5,000 mg/kg/day	90 日
ロジン	経口摂取	心臓 皮膚 内分泌系 骨、歯、爪及び/又は毛髪 血液 骨髄 造血器系 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系	全て陰性	ラット	NOAEL 5,000 mg/kg/day	90 日
アセトン	皮膚	眼	陽性データはあるが、分類には不十分。	モルモット	NOAEL 非該当	3 週
アセトン	吸入した場合	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 3 mg/l	6 週
アセトン	吸入した場合	免疫システム	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 1.19 mg/l	6 日
アセトン	吸入した場合	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	モルモット	NOAEL 119 mg/l	非該当
アセトン	吸入した場合	心臓 肝臓	全て陰性	ラット	NOAEL 45 mg/l	8 週
アセトン	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 900 mg/kg/day	13 週
アセトン	経口摂取	心臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	13 週
アセトン	経口摂取	造血器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 200 mg/kg/day	13 週
アセトン	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	NOAEL 3,896 mg/kg/day	14 日
アセトン	経口摂取	眼	全て陰性	ラット	NOAEL 3,400 mg/kg/day	13 週
アセトン	経口摂取	呼吸器系	全て陰性	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	13 週
アセトン	経口摂取	筋肉	全て陰性	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg	13 週
アセトン	経口摂取	皮膚 骨、歯、爪及び/又は毛髪	全て陰性	マウス	NOAEL 11,298 mg/kg/day	13 週

吸引性呼吸器有害性

名称	値又は判定結果
2-メチルペンタン	吸入有害性
3-メチルペンタン	吸入有害性
2, 3-ジメチルブタン	吸入有害性
ヘキサン	吸入有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性**水生毒性（急性）**

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

成分についての試験データはない。

残留性・分解性

試験データはない。

生体蓄積性

試験データはない。

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1950 エアゾール

輸送分類（IMO）：2.1 可燃性ガス

輸送分類（IATA）：2.1 可燃性ガス

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

本SDSの適用法規の内容は、2017年3月1日施行の改正労働安全衛生法に基づいて記載されています。

主な法規制物質

		法規名	
成分	安衛法通知政令番号	P R T R 政令番号	毒物及び劇物取締法
3-メチルペンタン	520（ヘキサン）	該当なし。	該当なし。
2-メチルペンタン	520（ヘキサン）	該当なし。	該当なし。

デザインボンド

アセトン	17 (アセトン)	該当なし。	該当なし。
ヘキサン	520 (ヘキサン) 520 (n-ヘキサン)	第1種392 (n-ヘキサン)	該当なし。
2, 3-ジメチルブタン	520 (ヘキサン)	該当なし。	該当なし。

日本国内法規制（主な適用法令）

高圧ガス保安法：通商産業省告示 139号（平成9年3月24日） エアゾール

労働安全衛生法：施行令 18条有害物質（表示物質）

消防法：危険物第4類第1石油類

船舶安全法：高圧ガス

労働安全衛生法：施行令 18条の2 名称等を通知すべき有害物

P R T R法：第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション2：GHS分類 情報修正.

セクション2：物理化学的危険性のステートメント 情報修正.

セクション3：成分表 情報修正.

セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の削除.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

免責事項：この安全データシートの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。